

期して一斉に二十四時間の休業をなし、一大示威運動を試み、併せて萬國の労働階級が擧げて此日の祝祭の歡びを同じくしやうといふ事になつたのである。

### 労働者の威力を示せ!!!

メーデーの主旨は以上記す如く萬國の労働者がその自覺と團結と訓練の力に依つて、又二十四時間の「お祝」を實施する事に依つて、世界の「お祝」を實施することによつて、彼等に、眞に其有難味、その尊さを痛感せしめることが出来る水道の工夫も、電燈會社の職工も、米屋の小僧も、郵便配達夫も、下女も、下男も、風呂屋の三助も、夫等の労働者が日夜忠實に働いてゐる間こそ、ホントの尊さが分らないが、彼等一

度手を掲げば、眞に世界は暗闇、人は餓死するより外ない事が十分に分るので。そして働かずして食ひ喰へる社會の寄生虫輩に、それを十分に知らしめてやる日が来た。プロレタリアのメーデーが来たのだ。彼女は日本の労働者の前に今五度目の美しい姿を見せに來て、れた。他達神戸の團結せる組合労働者は左記の如きプロレラムに依つて一九二四年の労働祭を祝ふ事となつた。

労働者解放の道に向つて進軍しつゝある萬國の労働者よ！就中、永き忍従より自覺たる日本の労働者よ！來つて五月一日を祝へ。メーデーを祝へ。彼女の美しい手をさつて舞へ。メーデーを祝ふ事は實にわれ等労働者の特權である。來れ、兄弟達！其にメーデーを祝ふて階級戦争への進軍喇叭を吹かうではないか、斷木庵の苦しみにある資本主義を叩き砕かうではないか。

### メーデーを期して 労働組合に這入り給へ

今の世の中で労働者は悲惨な生活をして居る者はない。殊に近頃資本家は不景氣と云ふ口實の下に労働者を解雇したり、賃銀を下げたりして居るのである。働いても尙其の日の生活に追はれて居る其の上に、賃銀を下げられたり又は職を奪はれたりしては明日の米代に泣かねばならぬのは、誇張でもない全く事實である。ところが政府は金持の者等が地租が富いの營業税がどうの云へば直に彼等の云ふ様にしてやるくせに、この多數の労働者の死活問題に對しては全く何にもしてくれないのである。實に私達労働者は眞面目に自分の生活や子孫の事を考へて見れば、一日も安心して生きては居られない。英國あたりでは解雇せられたら失業手當を一年を老つて働けぬ様になれば養老年金をやるといふ制度を設けられて居るので、割合に安心して働いて行ける。日本でも労働組合を作つて居

る人々は、團結の力を以て解雇手當や退職手當を資本家に定まきして、例へ解雇せられても次の仕事が見付る迄の生活費のたしにして居るのである。此の様にしても労働者の生活の不安を除いて居るのは、英國は素より日本に於ても皆弱い者即ち労働者同志が團結して労働組合を作り、其の力に依つて雇ひ得たのであつて、實に労働者の幸福の程度は其の團結した力の強弱に依るのである。資本家や其の犬共は色んな事を云つて居るが、それは皆胡魔化しや嚇しであつて私達労働者の聞く言葉ではない。昔から轉ばぬ先の杖といふ諺があるが、いざ賃銀の値下げだ、やれ解雇だ云ふ時にまごつかない様に、労働者は日頃から團結して力を造つて居らなくてはならぬ。それは又一面資本家の無法なる賃銀値下げや、解雇に對する防止ともなるのである。諸君が眞實に自分の生活を少しでも樂にしやうとするならば明日と云はず今日只今團結するがよい。労働組合に這入り給へそして世界の労働者と共にメーデーを祝の光榮に浴し給へ。